

# 《 事務所ニュース 2015年7月号 》

岩崎社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 岩崎健志

〒 277-0032 柏市名戸ヶ谷 1-7-8-101  
URL : <http://kashiwa-iwasaki-sr.com>

TEL / FAX 04-7103-8252  
E-mail : [info@kashiwa-iwasaki-sr.com](mailto:info@kashiwa-iwasaki-sr.com)

## マタハラ企業を是正指導へ

厚生労働省は職場で妊娠や出産を理由に女性労働者に退職を迫るなど、不利益を与えるマタニティーハラスメントについて5月29日までに、是正指導や勧告に従わない企業名を公表することなどを徹底する方針を全国の労働局に指示しました。厚生労働省は今年3月にマタハラの判断基準について「原則として妊娠、出産などから1年以内に女性が不利益な取り扱いを受けた場合は直ちに違法と判断すること」を明確に示しており、今回の指示は、企業名の公表も含めて、この判断基準に基づく指導などを徹底することでマタハラの防止を図るのがねらいです。

## 心の病 労災自殺 最多99人 (読売新聞)

厚生労働省は6月25日、職場でのストレスが原因でうつ病などの精神疾患を発症し2014年度に労災認定された人は497人に上ると発表した。このうち自殺者(未遂含む)は99人。発症者・自殺者とも1983年度の調査開始以降、最多となった。

労災認定者を業種別にみるとトラック運転手などの「道路貨物運送業」が最多の41人で「社会保険・社会福祉・介護事業」が32人「医療業」27人と続いた。

自殺・自殺未遂の内訳は男性97人、女性2人原因とみられる出来事は、「仕事の内容や量に変化があった」が20人、「1ヶ月に80時間以上の時間外労働を行った」が13人、「会社の経営に影響をするなどの重大なミスをした」が9人、「顧客や取引先からのクレーム」が6人があった。一方、過重労働が原因で脳や心臓

の病気にかかり、労災認定された人は277人。このうち過労死は121人で13年連続100人を超えた。死亡者は40歳代が最も多く42人。次いで50歳代も40人で中高年が目立った。

## 日本年金機構の情報流出問題

日本年金機構は5月28日、外部からのウイルスメールによる不正アクセスにより、職員のパソコンから年金に関わる個人情報が出回っていたことを公表いたしました。流出した情報は、基礎年金番号、氏名、生年月日、住所の4種類。機構によると、情報流出の該当者は受給者が52万8795人で、加入者が48万5858人。都道府県別では大阪府が9万6884人で最も多く、東京都の9万6172人、神奈川県7万3826人が続いた。また約116万7千件としていた住所をのぞく3情報は、96万8981人分が流出し、大阪府(9万6406人)が最多だった。さらに生年月日をのぞく2情報は約3万1千件で3万370人分が流出し、和歌山県(1万4064人)が最多。すでに確定していた全4情報については、約5万2千件で1万5302人分が漏れ、沖縄県(6813人)が最も多かったことを公表した。

専門電話窓口 0120-818211

受付時間 8:30~21:00(平日及び土日)

## 業務内容

労働・社会保険の書類作成及び提出代行

労使間トラブルの相談 (急増中)

就業規則等の人事制度構築

各種助成金の紹介、書類作成、提出代行

個別年金相談(老齢・障害・遺族)

給与計算サービス(月次・賞与・年末調整)